

「武儀地域の活性化について語る会」 要点記録

期 間 平成24年10月9日～18日

<参加団体:PTA>

	武儀の地域課題	取り組むべき活動
防災・防犯	・バス停が暗く、街灯を増やして欲しい。通学路の草が覆い茂って危険である。	
地域文化の伝承	・武儀地域の祭りがなくなってしまった。 ・神楽や祭りの後継者がいない。	・子どもがふるさとの思い出と言えるような祭りをを行う。 (盆踊りの復活。神楽や平成太鼓などを入れる) ・武儀町の頃に行っていたイベントを見直す。 ・地域住民が企画から携わるイベントを行う。 ・集落に祭りや神楽の担い手がいないのであれば、集落外へ助けを求め、武儀地域全域で祭りを守れないか考える。
子育て支援	・高校までの移動の負担が大きい。 ・東小はスクールバスであるため、地域の方とのコミュニケーションが取れない。 体力が落ちる。	
青少年育成	・子ども会の活動がほとんどない。	・子どもが参加できる行事を始めてみる。続けてみる。
買い物支援	・大きなスーパーやホームセンターまで30分以上かかる。	
その他	・武儀の人は積極性に欠ける。声を掛け合わない。	・地域で活躍できる人の人材登録を行う。

<参加団体:社会福祉協議会職員>

	武儀の地域課題	取り組むべき活動
地域文化の伝承	・祭りなど団結するものや行事があると良い。	
高齢者支援	・将来的にヘルパーは足りなくなる。困ったときに助け合える近所づきあいができているかどうか。	・元気なお年よりは、近所の人の見守り訪問に出かける。

子育て支援	・高校に送迎が必要なのは大変である。住むところを変えようかと思う。	
障がい者支援	・制度の壁に阻まれ家庭内で困っている。	・制度外サービスを行う。
特産品の開発 販売		・診療所や学習センター辺りに小さな市場を作って、家で採れた野菜やお弁当を販売する。
観光・交流		・山を利用して軽登山を推奨
買い物支援		・買い物専用バスを走らせる
地域内移動手段		・デマンドバスの導入
農地の有効活用	・耕作放棄地が多く、今後も増える	・営農組合を作ると良い。

	武儀の地域課題	取り組むべき活動
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・集落ごとの小さい単位の女性の集まりが少ない。 ・集落内でも縦のつながりがなく、知らない人がいる。 ・魅力がない 	

<参加団体:八滝ウッディランド管理組合>

	武儀の地域課題	取り組むべき活動
防災・防犯	<ul style="list-style-type: none"> ・祖父川の水が異常に減って、地盤沈下が起こっている。 	
観光・交流	<ul style="list-style-type: none"> ・八滝ウッディランドは市の施設であるため、制約があって夜間の音楽イベントなどができない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・退職後田舎暮らしがしたい人に目を向ける。 ・八滝ウッディランドを年間を通して最大利用できるようにする。 ・八滝ウッディランドの活性化を探るため、コンサルティングを入れてはどうか。 ・山の中にある施設だから、食に通じた活性化策を考える。 ・高澤～道の駅～八滝などの健康散策ルートを作る。 ・乳幼児学級などの行事を八滝で行ってもらう。
結婚の機会の提供		<ul style="list-style-type: none"> ・八滝で婚活イベントを行う。 ・結婚プロデュース会社に売り込んでどうか。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に魅力がないから、若者が出て行く。 ・獣害 ・まちづくりは継続が必要。愚直に取り組む人材がない。 	

<参加団体:スポーツ団体登録クラブ代表>

	武儀の地域課題	取り組むべき活動
自然環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・自然な環境が無くなってきている。(川のブロック・山のコンクリート壁) 	
子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代がいない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが何をしたいのかという、意識調査
観光・交流		<ul style="list-style-type: none"> ・人口規模に応じた、手作りのイベントを地域で広める。
健康・スポーツ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校はチーム編成ができない。 ・指導者が少ない。 ・成人のスポーツもチーム数が減っており、若い子が入ってこない。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・集落の各行事が行えなくなりつつある。 ・武儀地域のイベントがなくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・キーパーソンとなる人づくり

<参加団体:消防武儀方面隊・消防友の会・交通安全協会>

	武儀の地域課題	取り組むべき活動
防災・防犯対策	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団員の確保 ・若い年齢での退団 ・自衛消防、自主防災会活動の保険対応 ・防災意識が低い。 ・交通量に応じた環境整備ができていない。 ・車いす等の通行に支障がある。 ・交通安全意識を高めるための活動内容の検討 ・免許もないのに、遠くの街頭指導所へ行かなければならない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団員OBを活用した消防団活用の展開 ・現消防団員とOB合同による訓練や活動 ・現実に即した訓練や活動を行うための整備計画
買い物支援		<ul style="list-style-type: none"> ・巡回バスをスーパーに立ち寄らせる。 ・宅配サービスの充実。NPOが注文を取る。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・田舎も助け合う環境が薄くなっている。 ・猟師が少なくなった。増やす対策を。(獣被害) 	<ul style="list-style-type: none"> ・限界集落にならない方法を考える。 ・行政を当てにしない方法を考える。住民の結束を見せるとき。 ・井戸端会議が成り立っていない。解決方法を考えるべき。

<参加団体:体育指導員・カローリング実行委員会・文化協会>

	武儀の地域課題	取り組むべき活動
地域文化の伝承	<ul style="list-style-type: none"> ・祭りが衰退してきている。 	
高齢者支援		<ul style="list-style-type: none"> ・昼間独居の支援(昼間独居は福祉サービスから漏れる) ・集会所が高齢者のより所になる工夫をする。
健康、スポーツ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ活動が活発に出来ていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の運動会の復活を。
生涯学習活動	<ul style="list-style-type: none"> ・老人の文化活動、公民館祭りが衰退した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種団体の運営の自立
生活環境美化	<ul style="list-style-type: none"> ・道路へのごみのポイ捨てや不法投棄が多い。 ・捨て猫に困る。 ・歩道と道路間の清掃が出来ていない。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・獣害が多い。 ・獣害が多い。 ・武儀地域内の空き施設の活用。 ・教育事務所におんぶに抱っここの委員会や協議会、団体が多い。 	

<参加団体:商工会・平成カード会>

	武儀の地域課題	取り組むべき活動
地域文化の伝承	<ul style="list-style-type: none"> ・盆踊りがなくなって、若い人も帰って来ない。 ・道の駅での花火がなくなり、人が集まる場所が失われた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して行えるようにキーパーソンを育てることが必要。
子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもをつれて遊ぶ場所がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・やまゆり西保育園の有効活用。
青少年育成	<ul style="list-style-type: none"> ・教育意識に関する下地がこの地域には根ざしていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・複式学級を生かした教育を行う。
観光・交流	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅の有効活用。 ・道の駅と上之保温泉など施設間の連携がない。 ・武儀に住む人でも、高澤観音に行った事がない人もいる。地域をまだまだ知らない。 ・観光協会の動きが鈍い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・川を楽しむイベントを計画する。(武儀町の頃のいかだ下りなど) ・道の駅の利益だけを見るのではなく、津保川地域の連携全体の経営を考える。 ・イベントを継続的に開催する。(話題性、四季を通じて)
地域内移動手段	<ul style="list-style-type: none"> ・車がないと暮らせない町をこれからどうしていくか。 	
特産品の開発販売	<ul style="list-style-type: none"> ・特産品の販路拡大。 ・シイタケの生産規模が小さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特産品の付加価値を持った販路開発。 ・特産品を使用したグルメ商品の開発。 ・シイタケを利用した新しい料理の発案(大学や高校と連携)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・商店の激減。 ・商工会会員数が減っている。 ・行政ではなく自分たちで考える力を失くしている。 ・地域意識(富・中・下)が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を支える人の人材育成。 ・産業振興、産業起こし。 ・地域委員会が先頭に立ち、有効な手立てが何か考える必要がある ・武儀は一つという意識付けをする事業展開。

<参加団体:スポーツ少年団・スポーツ団体>

	武儀の地域課題	取り組むべき活動
自然環境の保全		<ul style="list-style-type: none"> ・昔の景観を残す。
地域文化の伝承	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもからお年寄りまで楽しめるイベントが減った。 ・地域の祭りに子どもがいない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの見直しを行う。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が増え、自治会の運営が難しい。 ・働く場所がないから人が残らない。 ・中学3年生に、武儀に残りたいと答えた子がほとんどいなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちに魅力あるまちづくり。

<参加団体: 楽らく農園・農業委員・営農組合・認定農業者>

	武儀の地域課題	取り組むべき活動
高齢者支援	・サロンを行っているが、男性が集まらない。外へ出ない。	・高齢者がいつでも立ち寄れる場所が必要。 ・農業を技術を生かして高齢者の活用を行う。(シルバー人材センターを通して、農作業に賃金を支払えるようにする。)
観光・交流		・もう一度広く「平成」の名前で売り出す。
特産品の開発 販売	・パッションフルーツは新たな特産品となったが、販売ルートがない。 ・米作りだけでも大変なのに、新たな特産品作りは難しい。 ・土産物に個性がない。 ・他地域から来てもらっても、武儀にはお金を落とす物がない。	・地域に適した特産品は何か研究する必要がある。 ・魅力ある土産物の開発。
農地の有効活用 集落営農の推進	・農地の借り手がいない。 ・農業指導者の高齢化が問題である。 ・生産性を重視すると、武儀では耕作してもらえない。 ・鳥獣被害が大きい。 ・営農組合も担い手がいない。 ・耕作放棄地が多すぎる。 ・認定農業者が4人いるが、連携がない。	・営農組合方式の促進。
その他		・「安心して死ねるまち」づくり (後継者や担い手があること)

<参加団体: 乳幼児学級>

	武儀の地域課題	取り組むべき活動
子育て支援	・子どもをつれて遊ぶ場所がない→集まる場所がない ・子育てサロンがない日は、行くところがない。	・やまゆり西保育園の有効活用。 (お母さんたちで、自主運営するサロンにしたい。 お年よりも子どもも集う場所に。)
買い物支援	・地域のスーパーや小売店が減り、お年寄りの買い物が不便になっている。	・移動販売
その他	・小中学校の統合問題	・未就園児を持つ母親も含め、幅広い意見徴収(統合問題)

<参加団体: 伝説ロマンウォークの会・ささゆり保護育成会>

	武儀の地域課題	取り組むべき活動
自然環境保全	・松茸、ささゆり 武儀の自然を子どもたちにどのように引き継ぐか。	
交通安全対策		・優良運転者登録県下1位の地域。というように、個性や理念を持ったまちづくり。

	武儀の地域課題	取り組むべき活動
子育て支援		<ul style="list-style-type: none"> ・「森の幼稚園」の活動のPRと拡大。 ・自然の大切さ、おもしろさを教える事業展開をする。
観光・交流	<ul style="list-style-type: none"> ・伝説ロマンウォークの会にホームページがない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅を中心としたまちづくりを考える必要がある。
地域内移動手段	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉有償運送を知らない人がいる。PRが不足している。 ・巡回バスは、帰りの待ち時間が長く利便性に欠ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉有償運送のわかりやすいPR
生活環境の美化		<ul style="list-style-type: none"> ・各地区で環境保全の取組を行う。 ・草刈機動隊の結成。
農地の有効活用 集落営農の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・営農組合を作る。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・働く場所がない。 	

<参加団体: 保育園保護者会>

	武儀の地域課題	取り組むべき活動
地域文化の伝承	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅でのイベントがなくなってしまった。 	
子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリーサポートや留守家庭児童など、行政サービスは利用しづらい。 ・公園がない。 ・子育て世代には住みにくい町。 	<ul style="list-style-type: none"> ・やまゆり西保育園の有効活用。 ・夏休みの学習教室

<参加団体: 食生活改善推進協議会・地域女性の会>

	武儀の地域課題	取り組むべき活動
自然環境保全		<ul style="list-style-type: none"> ・清流を守る。
高齢者支援	<ul style="list-style-type: none"> ・独居の方の生活習慣が問題。 	
観光・交流		<ul style="list-style-type: none"> ・武儀地域のPR、情報の発信。
移住促進		<ul style="list-style-type: none"> ・空き家を有効利用し、世帯を呼び込む。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地域外の人が所有している土地・家屋の管理。 ・何も誇るものがない。 ・若者が住み続けてくれない。 ・昔からの商店がなくなっていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や自治体単位で動くこと。 ・地域内を視察する。

<参加団体: 青少年健全育成協議会・エコピア平成>

	武儀の地域課題	取り組むべき活動
自然環境保全	・植林のため、紅葉が見られなくなった。	・自然を生かすことでこの地域は生きる。 ・道路にごみがない、道路沿いに花が植えてあるなど、この地域の個性や魅力が一目でわかる事業を行う。
地域文化の伝承	・祭りが地元だけでは支えていけなくなった。 ・盆踊りをはじめ、道の駅を利用したイベントがなくなってしまい、武儀の人が集まる機会が減った。	・巫女を広く募集するなど、地域外への呼びかけをする。
青少年育成	・活動の中心になる担い手がない。 ・同じような目的の会や会議があちこちにある。人口減少地域では、組織の統合を行わないと、負担が大きくなる。	
観光・交流	・地域に魅力がない。	・農業体験プログラムを作って、都市との交流を図る。
結婚の機会		・各地区に世話焼きばあさんを作る。 ・人が集まる道の駅を、婚活の拠点にする。
生活環境の美化	・県道沿いに竹が密集していて景観が悪い。	・竹林を整備し、人を呼ぶための活用を。
農地の有効活用 集落営農の推進	・耕作放棄地が多い。	・耕作放棄地の貸し出し。
その他	・高齢化のため、地域の役になり手がない。役員が複数回ってくる。 ・地域の方が、NPOは特定の人が運営していると思ってしまう。 ・地域住民が、地域委員会に関心がない。	・地域の問題をあぶり出し、住民で何がいかいけつできるかをもちと考えるべき。 ・若者が住める住環境を整える。

<参加団体: 財産区・猟友会>

	武儀の地域課題	取り組むべき活動
結婚の機会	・縁談を取り持つ人がいなくなった。	・ブライダル事業の強化。
観光・交流	・観光資源がない。	
移住促進		・空き家の賃貸利用制度。
農地の有効活用 集落営農の推進	・耕作放棄地が多い。	・営農の組織強化が必要。 ・休耕田の集約化、団地利用。
林業の活性化		・木材集積場を作り間伐材の斡旋・加工販売等を行う。 集まった間伐材を発電エネルギー資材として「売電対策」につなぐなど、地域で英知を絞る。
その他	・鳥獣による農作物被害。	